

## 平成 2 1 年度入札契約制度の改正について

平成 2 1 年 1 2 月 1 日

入札契約制度について、下記のとおり改正します。

記

### 1 低入札価格調査制度の改正

#### (1) 失格基準の設定

予定価格 2 億円以上の建設工事の入札においては、契約内容に適合した履行ができるかどうかを審査した上で落札者を決定する、低入札価格調査制度を採用しています。

今回、過度な経費負担と判断される受注は制限し、適切な契約の履行を確保するため、低入札価格調査制度に**新たに失格基準を設定します**。

なお、失格基準は以下のとおりとし、調査基準価格を下回った入札者から積算内訳書を提出してもらい、失格基準のいずれかに該当する場合は失格とします。

失格基準

- ・直接工事費が、設計上の直接工事費の 8 5 % 未満の金額である
- ・共通仮設費が、設計上の共通仮設費の 7 0 % 未満の金額である
- ・現場管理費が、設計上の現場管理費の 4 0 % 未満の金額である
- ・一般管理費が、設計上の一般管理費の 5 0 % 未満の金額である

#### (2) 実施時期

平成 2 1 年 1 2 月 1 日以降公告分から

### 2 中間前金払制度の導入について

#### (1) 中間前金払制度の概要

既に前払金（4 割）を請求した工事において、次のすべての条件を満たす場合に、保証事業会社の保証を条件として請負金額の **2 割を追加して支払う**中間前金払制度を導入します。

中間前金払ができる条件

- ・工期の 2 分の 1 を経過していること。
- ・工程表により工期の 2 分の 1 を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。
- ・既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負代金の額の 2 分の 1 以上の額に相当するものであること。

#### (2) 対象工事

請負金額 **1 0 0 0 万円以上の工事**

#### (3) 実施時期

平成 2 1 年 1 2 月 1 日以降公告分から

#### 【問い合わせ先】

倉敷市総務部契約課（工事契約担当）

電 話 0 8 6（4 2 6）3 1 7 1

F A X 0 8 6（4 2 6）4 2 3 4